

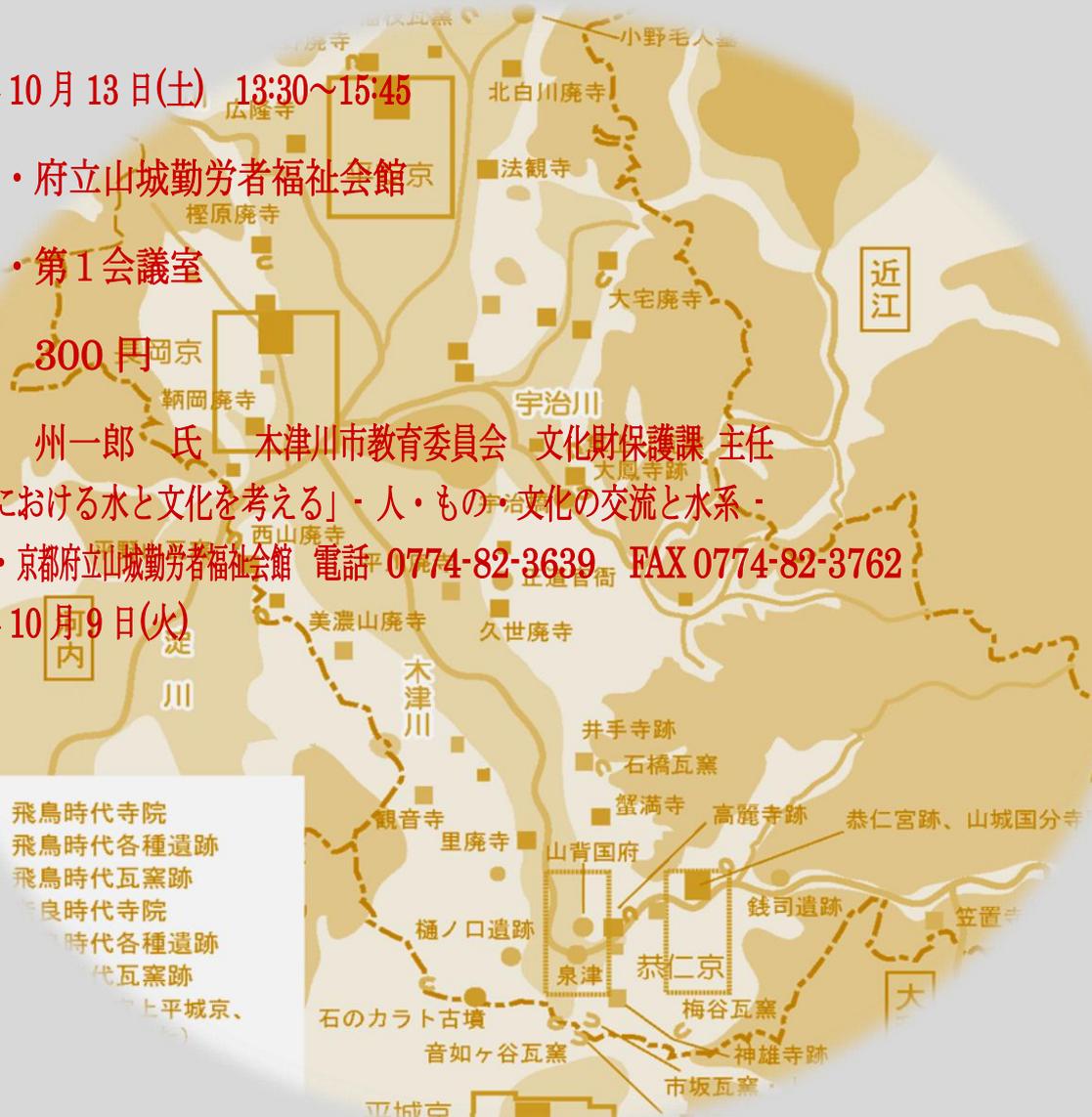
南山城古代史散歩 I

日本の国としての黎明期から律令国家の成立に至る古代史において、この南山城地域はどのような歴史的な役割を担ってきたのでしょうか。

昨年度は「山背古道」を基軸に、主に弥生時代から室町時代までを時代を追って駆け足で学んできましたが、本年度はテーマを「水」に設定して古代史を理解してみようと考えています。

私たちにとって身近な「水」と言えばもちろん木津川です。今回は木津川市にあったとされている「泉津」に注目し、その成立ちや果たした役割から古代史を眺めてみましょう。

- 日時 平成30年10月13日(土) 13:30~15:45
- 主催 やまきん・府立山城勤労者福祉会館
- 会場 やまきん・第1会議室
- 参加費 資料代 300円
- 講師 大坪 州一郎 氏 木津川市教育委員会 文化財保護課 主任
講義題 「古代史における水と文化を考える」- 人・もの・文化の交流と水系 -
- 申込 やまきん・京都府立山城勤労者福祉会館 電話 0774-82-3639 FAX 0774-82-3762
- 締切 平成30年10月9日(火)



飛鳥時代寺院
飛鳥時代各種遺跡
飛鳥時代瓦窯跡
奈良時代寺院
奈良時代各種遺跡
奈良時代瓦窯跡
上平城京、()

やまきん・京都府立山城勤労者福祉会館

電話 0774-82-3639 FAX 0774-82-3762

住所 京都府綴喜郡井手町大字井手小字大塚 99-35

アクセス 山城大橋から車で10分 JR 玉水駅から徒歩約20分 近鉄三山木駅からタクシーで10分